

～たすけ合い・ささえ合い・おらほの宝～

おたがいさま

【登米市生活支援体制整備事業広報誌】



“コロナに負けない、体力づくり”

豊里町竹花地区では毎月 1 回ミニデイサービスを行っており、体力づくりも定期的に行っています。恒例となったガンバルーン体操は適度な運動ができ、コロナ禍での運動不足解消にピッタリの内容でした。

No. 12

登米市生活支援 体制整備事業 5年の歩み

平成28年度より事業委託を受け、始まった「登米市生活支援体制整備事業」は、令和2年度に5年が経過し、事業推進状況をまとめた冊子「5年の歩み」を発刊しました。毎戸配布は行っていないため、今号で抜粋部分を掲載させていただきます。全頁入っている冊子をご覧になりたい方は社協各支所にて配布している他、ホームページでもダウンロードできます。



【モデル地区】

■第1期

(H28/10月～
H30/3月)



▲本田行政区 (迫町)



▲鉄西行政区 (登米町)



▲米川一区行政区 (東和町)



▲南加賀野行政区 (中田町)



▲新道行政区 (石越町)



▲米山地区
男性ボランティア団体 (米山町)



▲新高石行政区 (南方町)



▲東二ツ屋行政区 (豊里町)



▲横山8区行政区 (津山町)

【モデル地区】

■第2期

(H29/10月～
H31/3月)



▲新田駅前行政区 (迫町)



▲前舟橋行政区 (登米町)



▲米谷二区行政区 (東和町)



▲舟場行政区 (中田町)



▲第四行政区 (石越町)



▲山吉田行政区 (米山町)



▲大門区親睦会 (南方町)



▲山根行政区 (豊里町)



▲アルカス (本町三・四丁目)
(津山町)

【モデル地区】

■第3期

(H30/10月～
R2/3月)



▲NPO法人スマイルむさし (迫町)



▲ビッグネットDDPC (迫町)



▲コーチズみやぎ (南方町)



▲松葉老人クラブ (南方町)

この続きは P12 でご紹介します!!

生活支援体制整備事業

迫 圏 域

～地域支え愛～

おでって Net



体力づくり! みんな集まれ“ラジオ体操”

迫町:新田駅前行政区

新田駅前生活センターで、毎週木曜日午後1時30分からラジオ体操を実施しています。

コロナ禍で交流が減っている中、みんなが知っている“ラジオ体操”を行うことで介護予防、閉じこもり防止の一助となっています。また、大網南行政区でも第1、第3土曜日に実施しています。お互いに顔を合わせ情報交換(話しかかり)の場にもなっています。皆さんの地区でも始めてみませんか。

子ども見守りと地域の見守り!

迫町:西館区会

西館区は、佐沼中学校の北側にあり自然豊かな所です。6年前に始まった「佐沼子ども見守り隊」では、毎月1回活動日誌をバトンタッチして、各班持ち回りで大勢の方が参加しています。みんなが関わったことで、地域のことや地区の人をよく知ることができ、散歩中の高齢者との出会いもあります。これからもお互いに声がけをし、支え合える地域であるよう願っています。



“平筒沼ウォーキング”でリフレッシュ!

迫町:大網東福寿会

コロナ禍の中、活動を制限されて寂しい思いをしていました。しかし、6月中旬にミニデイ再開となり、久しぶりにみんなに会うことができました。今回のミニデイは爽やかな風の中でのウォーキング!! 沼や木々を眺めながらのウォーキングは話も弾み、リフレッシュできました。みんなで楽しく過ごすことは、コロナ疲れも吹き飛ばす効果がありますよね!



生活支援体制整備事業
登米・東和圏域

～明日も元気で～

おみょうにち



地域を奏でる人になる

登米町: ^{かなみ もり}奏海の杜 交ゆう館かなみ

6月から、子ども広場にこまーる(放課後等デイサービス)と、かなみのもり(就労継続支援 B 型事業)が「交ゆう館かなみ」として登米町に開所しました。施設には交流スペースもあり、地域の方との「出会い」を大切にしながら活動へ取り組んでいきたいそうです。すでに、配食サービス事業の配達ボランティアとしてご協力を頂いています。地域の皆様よろしく申し上げます♪

移動販売で交流の輪

登米町: みやぎ生協 せいきょう便

5月から毎週金曜日に鉄山地区、八丁田地区で、みやぎ生協「せいきょう便」の移動販売が始まりました。買い物に来られた方々から話を伺うと、「買い物が近くなって助かる。」「皆で集まって話ができるからいいね。」との声が聞かれました。買い物をしながら、皆さんが集まって、お喋りを楽しむ様子から、移動販売が地域交流の輪になっていると感じました。



ペタンク場をリニューアル

登米町: 登米町老人クラブ連合会

登米町老人クラブ連合会の皆さんから協力をいただき、老人福祉センター裏にある屋外ペタンク場の整備を行いました。コート内の石取り、草取り、ロープの張り直しを行っていただき作業は無事に終了しました。作業後は、綺麗に整備されたコートを使って、皆さんでペタンクを楽しみながら、新しいコートの感触を確かめていました。





コロナを吹っ飛ばせ!

東和町:東和ミニデイ・シニアサロン研修会

ミニデイ・シニアサロン研修会が、米谷・米川・錦織の3地区で行われました。コロナ禍でも、楽しく・安心して集まれるように注意点や工夫方法などの話があり、参加者の皆さんは真剣にメモを取っていました。後半は、『お登米のトマト』のレク体操で身体を動かし、季節の七夕飾りを作り、今後の活動につなげることができたと思います。

ここに見つけてほしい'とめ'がある

東和町:とめ*こしえる

登米市内の刺し子に興味がある方々が集い、自然豊かな米川から身近にある草木で布や糸を染め、米刺しという刺し子の伝統文様でアクセサリや小物を作っています。とめ*こしえるの作品を通して地域の魅力を様々な人に知ってもらい、朝ドラ'おかえりモネ'のモネちゃんが身につけてくれたら嬉しい! と話に花が咲いていました。



いつでも・どこでも・だれにでも『玄米ダンベル体操』

東和町:東和にぎにぎ隊

以前より活動していた、玄米ダンベルを今年度から『東和にぎにぎ隊』として、毎月第3水曜日の午後1時30分から東和地域福祉センターで、定期的集まることになりました。玄米ダンベル体操から介護予防の取り組みや楽しさを学ぶことで仲間づくり、健康づくりを皆さんと取り組んでいきたいと考えております。

玄米ダンベルでココロも身体もスッキリしましょう!!

生活支援体制整備事業
中田・石越圏域

～支え合い～

かわりねすか



「ミニミニ牧場めぐみ」発見!

中田町:石森長根行政区

室内でウサギを飼う動物大好き菅原めぐみさん。「誰もが触れ合える場所を作りたい!」と、旦那さんを巻き込み昨年からコツコツと自宅敷地内に小屋や柵などを作製。子供たちや高齢者、地域の皆さんに癒しの空間として活用してほしいと話されていました。いま現在、ヤギ2匹とウサギ2羽に触れ合う事が出来るそうです。

縫物でみんなのヒーロー!!

中田町:高橋 はつのさん

笑顔がすてきな高橋はつのさん。「縫い始めると夢中になってやってんの!」「飾りなんかは、見様見まねで作ってんだよ!」と話されていました。縫物が得意で、お友達からもエプロンやズボンの直しなどを頼まれるそうです。

ミニデイで毎回使っている玄米ダンベルも、はつのさんが作製され、「縫物、お茶のみとミニデイは私の生きがい。」と話していました。



絵手紙で地域とのつながり

中田町:登米総合産業高等学校

7月12日、登米総合産業高等学校にて、絵手紙ボランティア研修会を開催しました。福祉部(ボランティア部)とマロニエ会(一人暮らし高齢者の会)は以前より交流があり、今回一人暮らし高齢者への誕生日プレゼントにも協力を頂けることになりました。高校生の若い目線で、一味違った絵手紙が完成!!活動を通して地域との繋がりをつくることができました。



個展 松本俊典の小宇宙

石越町:第十三行政区

『BONSAI』は世界共通。こんな時だからこそ、地域の皆さんに観て元気になって欲しいと開催されました。いつもはミニデイが開催される集会所が展示会場になり、多くの人が訪れ、遠くは山形県から来場されました。松本さんが所蔵する「東東洋」の掛け軸も来場者を惹き付けており、盆栽愛は50年を超え、これからも盆栽愛は永遠に続きます。

今日から自分の身体づくり

石越町:ダンベルパワーアップセミナー

オンライン授業でのダンベルパワーアップセミナーを初めて体験しました。「にぎって・起こして・踏ん張って」「いつでも・どこでも・誰にでも」を合言葉に24名の参加者は、健康で・丈夫な・コロナにも負けない身体づくりを頑張っています。目の前の画面に映る鈴木先生は、会場に居ると勘違いしてしまう程熱く皆を指導されていました。



和太鼓にチャレンジ🥁

石越町:石越地域婦人会

石越地域婦人会のメンバー22名は、健康講座で和太鼓にチャレンジしました。太鼓を打つバチからの振動は脳機能の活性化に大きな効果が有ります。♪ドンドンゴドン“と口唱法でリズムを揃えると、打ってないのにワクワクし夏祭りのお囃子の様にも聞こえて来ます。「また、やってみたい」と感想の声もいただき、日常に無い体験は、参加者を一段と輝かせていました。

生活支援体制整備事業
米山・南方圏域

～人・心・地域をひとつに～

よつぺす



青空の下みんなで情報交換

米山町:はれやか世代

中新田・朝来地区の老人クラブでは、会の名前を「はれやか世代」に変えたところ、会員数が大幅にアップ。現役時代に職人で活躍された会員さんの力を借りながら「お友達大作戦」の支え合い活動も実施しています。会の目標は閉じこもりの人を作らないこと。何かあれば声掛けし、みんなの集まる場所で一緒に笑う…。これが一番の介護予防です。

俵の編み手として町に貢献

米山町:柳渕雄亮さん

道の駅米山にある土俵は、登米市米山相撲協会の手により、毎年作り直されています。

その土俵に欠かせない俵を編んでいるのが的場行政区の柳渕雄亮さん。昭和4年生まれで、町内ただ一人の編み手となります。俵の材料となる藁は、息子の亨さんが古代米を作付けして用意。親子協力のもと、土俵に使用される64の数の俵を、冬の間編み上げています。



気の合う仲間が続ける活動

米山町:鈴根グラウンドゴルフ愛好会

吉田運動場を練習場として月3回のペースで活動が続いています。発足当時は鈴根地区住民だけでスタートした会も、今では行政区にこだわらず、気の合う仲間達が集う場となりました。ホールインワンの賞品は、生活必需品である洗濯用洗剤。もらった男性達の奥様方に大変喜ばれているとのこと。幅広い年齢層の会員同士、無理をせずに活動を続けています。



花壇に花を咲かせましょう!

南方町:大岳地区の皆さん

6月5日、大岳地区で花いっぱい運動が行なわれ、地区の役員さんを中心に老人クラブや子供会等幅広い世代が参加し、一つ一つ丁寧に花苗を植えていきました。前日の雨で土がぬかるんでいないかと心配しましたが、程よい土の柔らかさで順調に作業が進みました。朝日が差し込む花壇に色とりどりの花が植えられ、笑顔の花が咲き地域の輪も広がりました。

みんなで学べば怖くない!

南方町:南大畑老人クラブ

6月5日、南大畑老人クラブの活動として、特殊詐欺の講話と交通安全教室を開催しました。講師に東郷駐在所の菊地巡査長さんを迎え、DVDを交えながら事故が起こりやすい場面を分かりやすく指導頂き、皆さん真剣に耳を傾けていました。怪しいメールが届いた場合の対処法も学び、一人ひとりが事件や事故に巻き込まれないよう防犯意識を高めていました。



地域を見守るみな♡みかた協議体

南方町:南方協議体

6月22日、米山総合保健福祉センターにて今年度第1回米山・南方協議体会議を開催しました。見守り研修会と題して独居高齢者の実際の事例検討を行い、自分に出来る事や地域にあったらいい仕組み作りを話し合いました。

今後の活動は、認知症を正しく理解するため「認知症予防講座」を開催し、地域での支え合いに繋げられるよう地域課題の解決に向けて取り組んでいきます。

生活支援体制整備事業
豊里・津山圏域

～人と人をつなぐ～

ゆいっこ



月に一回のお楽しみ!!!

山根地区:シニアサロン「パプリカ」

山根地区は、ミニデイサービスに多くの男性が積極的に参加されている地域です。今年度からシニアサロン「パプリカ」を発足し、月に一回、グラウンドゴルフとお茶っこ会を楽しんでいます。運動した後は、情報交換の場となっているようです。賑やかに活動されていました。素敵な集いの場を発見です♪（写真撮影の為、マスクは一度外して頂いています）

ボールの音が青空に響き渡る

豊里地区パークゴルフ協会

4月22日、今年度第一回目のパークゴルフ大会が、水辺の公園にて開催されました。晴天に恵まれ、色とりどりのボールがとても綺麗に飛び交っていました。新しく入会された方2名のご紹介があり、コロナ禍でのパークゴルフの楽しみ方を皆で共有されていました。プレー中の楽しそうな表情、景品を嬉しそうに受け取る表情、マスク越しからですが沢山の笑顔が垣間見れました(*^^*)



久しぶりの「再開・再会」

豊里町:竹花にこここサロン

コーチズみやぎさん指導によるガンバルーン体操が、竹花地区で行われました。密を避けながらも、共に活動できる空間の中、笑顔で体操に励んでいます。背中やかかとなど、普段なかなか意識することのない部分も動かし、リフレッシュされていました。後半のゲームは大盛り上がり!!!皆で、勝ち負けのドキドキを楽しんでいるようでした。



コロナに負けず元気にプレー!

津山町:津山グラウンドゴルフ協会

5月24日、津山若者総合体育館グラウンドで開催された、津山グラウンドゴルフ協会月例会訪問しました。

当日は33名の会員が参加され、元気にプレーを楽しまれていました。「自分自身の健康維持のため、そして友人との交流を楽しむため、グラウンドゴルフをやっているんだ。」と笑顔で話された魁夷の方々の姿が印象的でした。

マスクをしなくてもいい日が早く訪れ、心からプレーを楽しめる日が待ち遠しいですね。

椅子がつなぐみんなの交流♪

津山町:小川町行政区

毎週火曜日、金曜日の午前中に移動販売「まるまん」が個人宅の庭先までやってきます。

小川町の三浦さん宅へお邪魔をした際に、お宅の前の椅子が新しくなっていることに気づきました。お聞きしたところ、親戚の方が集まってくるみなさんのためにと用意してくれたそうです。移動販売に集まったご近所の皆さんの井戸端会議にこの椅子が新たな彩りを加えています。



お久しぶりの、ゆいっこ茶屋!

津山町:ゆいっこ茶屋

6月17日、津山老人福祉センターを会場に、ゆいっこ茶屋を開催し、刺し子でコースターを作成しました。

「久しぶりにみんなと会えて嬉しかった。」と話される方も多く、会話はそこそこに制作を楽しんでおられました。

コロナ禍でお互いに顔を合わせる機会が少なくなりましたが、交流できる場の大切さを再認識することができました。

迫圏域 協議体



▲「行きつけサロンおでっ」では、ボランティアによる福祉ネイルを体験！爪のケアや自分好みの色で、ネイルを楽しみました。参加したみなさんは、気持ちも若返ったと笑顔で話されていました。「美」と「社会参加は」健康づくりの第1歩です！

登米圏域 協議体



▲新たに手法を変え、ニュースポーツ「室内ベタンク」にシフトチェンジ。これまでは女性の参加が多かったのですが、男性参加率も大幅に増え、目的でもある「交流・健康づくり」が達成されようとしています！

東和圏域 協議体



▲男のつどいの場として始まった「男偷〜会」。いつもワイワイガヤガヤしながら、楽しんでます!!今はコロナ禍で以前のようにはできませんが、またいつも通りに集まって、楽しみたいです。

中田圏域 協議体



▲「日本首健アワード2020」最優秀賞受賞。コロナ禍の中でも“自分たちの活動を”と日々練習してきた男前ダンベルの皆さん。お笑いダンベルの会に続けと「日本首健アワード2020」へ挑戦。見事！登米市から2年連続最優秀賞を受賞することが出来ました。

石越圏域 協議体



▲『いしこし助け合いサービス』オレンジ色のジャンパーとベストを着用し、車にステッカーを張り、利用者がわかるように示し、安心して利用してもらえるよう活動しています。

米山圏域 協議体



▲地域の方に気軽に利用してもらおうと、月・水・金の週3回米山総合保健福祉センターロビーでセルフサービス方式の「カフェよっべす」をオープン。

南方圏域 協議体



▲実際に高齢者の見守りを行っている配食の配達ボランティアさんと合同で「認知症研修会」を開催。見守りのポイントについての情報交換も行いました。

豊里圏域 協議体



▲「第1回だしがし屋カフェ」開催!!当初は試験的な試みでしたが、想像を超えるほど沢山の子ども達が訪れ、お菓子は1時間程で完売!子ども達のお金の使い方を学ぶ機会にもなりました。

津山圏域 協議体



▲移動販売は、皆さんの集いの場にもなっています。「今日は遅れているようだね。」待っている間は政治や環境、甲子園など、これが本当の「井戸端会議」ですかね!!



生活支援コーディネーターと協議体は、助け合い活動の創出・充実に向けて、中長期的視点で、自分たちはどのような地域で暮らしたいか(目指す地域像)を見据え、できるだけ多くの人たちが福祉コミュニティに関わっていけるような働きかけをします。これは、地域包括ケアシステムの実現に向けた取り組みで、従来から取り組んできた「地域福祉」、「福祉コミュニティづくり」の視点を基盤に、既存の活動を充実させたり、新たな取り組みの展開をしていくものです。

このように、福祉コミュニティづくりへの住民参加と地域福祉を担う人材育成がどのように進んできたのか、各行政区や各圏域の進捗状況から見て取れると思います。これまでになかった地域生活課題の解決方法としての移動販売や地域貢献活動、男性の社会参加、子ども向けの活動、青空マーケットなど素敵な取り組みが生まれています。すでに地域で取り組まれていた活動の発展や継続していくための改善も行われています。

《登米市生活支援体制整備事業アドバイザー コミュニティ・エンパワメント・オフィス FEEL Do 代表 栗原英文氏 著》

生活支援体制整備事業広報誌

おたがいさま

～たすけ合い・ささえ合い・おらほの宝～

第12号発行日 令和3年7月20日

発行・編集 社会福祉法人登米市社会福祉協議会

〒987-0513 宮城県登米市迫町北方字大洞 45-3
(迫老人福祉センター内)

TEL: 0220-21-6310 FAX: 0220-21-6320

E-Mail: honbu@tome-shakyo.jp

ホームページ: <http://www.tome-shakyo.jp>

